

# 第136回 生涯教育研修セミナー

**日時** 2025年6月21日(土) 午後3時～午後6時

Web

**方法** **ハイブリッド開催** ※参加費無料、事前登録制(お申込多数の場合は先着順となります。)

下記のURLまたは二次元コードにて6月15日(日)までに参加登録フォームにて参加登録をお願いいたします。  
追って事務局よりzoom視聴用URLをお送りいたします。

登録後1週間以上経ってもzoom視聴用URLが届かない場合は、恐れ入りますが以下事務局までご連絡ください。

URL : [https://keio-univ.zoom.us/webinar/register/WN\\_eFnt2BWhTbaw9qNOTHm-7g](https://keio-univ.zoom.us/webinar/register/WN_eFnt2BWhTbaw9qNOTHm-7g)



**会場** 慶應義塾大学信濃町キャンパス北里講堂(北里記念医学図書館2階)

**参加対象** 慶應義塾大学医学部、三四会、慶應医師会、慶應義塾大学関連・紹介病院、東京都地区医師会に所属する医師

**取得単位** 日本医師会生涯教育制度参加証交付 1.5単位 / カリキュラムコード: 0

● **開会の辞**

医学部長・慶應医学会長 **金井 隆典**

● **挨拶**

三四会会長 **武田 純三**

## ● **テーマ:『呼吸器外科の最新トピック』**

呼吸器外科は、肺、縦隔、胸壁の手術を行う診療科で、肺癌、気胸、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、漏斗胸、膿胸などが主な対象疾患になります。高齢化や高分解能CTの普及に伴う肺癌手術の増加などによって、過去20年間で本邦の呼吸器外科手術件数は倍増しており、国民にとってより身近な診療科になりつつあると言えます。

今回の生涯教育研修セミナーでは、そんな呼吸器外科の最新トピック3つを扱います。第一が近年、手術が増えている漏斗胸です。漏斗胸は前胸部が陥凹する先天性疾患で、学校・職場検診で指摘されることも多いですが、心臓・肺の圧迫によって胸部症状を来すだけでなく、その外観が患者さんの性格・心理面に影響を与えることが最新の研究で明らかになりつつあります。第二が、胸部悪性腫瘍に対する凍結融解壊死療法です。手術・化学療法・放射線治療の効果が期待できない悪性腫瘍に対して最後の砦となる低侵襲治療で、これまで患者申出療養という制度下に限定的に施行されてきましたが、現在、保険適応取得の道筋ができています。第三が、肺癌の外科治療です。手術の低侵襲化、分子標的薬、免疫療法を含む周術期治療の進歩によって、肺癌の外科治療成績は劇的に向上しています。かつては不治の病のイメージのあった進行肺癌も、今や手術を含む集学的治療によって長期生存が望める時代になりました。

以上のような、実地医家の先生方にお役立ていただける呼吸器外科の最新トピックを、今回はお届けいたします。

モデレーター: 慶應義塾大学医学部外科学教室(呼吸器) 教授 **朝倉 啓介**

● **講演**

### 1. 「漏斗胸診療の現状と今後の課題」

慶應義塾大学医学部外科学教室(呼吸器) 専任講師 **政井 恭兵**

### 2. 「胸部悪性腫瘍の最新のトピックス～経皮的凍結融解壊死療法とゲノム検査～」

慶應義塾大学医学部外科学教室(呼吸器) 専任講師 **加勢田 馨**

### 3. 「進化する肺癌外科治療」

埼玉医科大学国際医療センター呼吸器外科 教授 **菱田 智之**

● **挨拶**

中外製薬株式会社 代表取締役 社長 **奥田 修**

● **閉会の辞**

生涯教育研修セミナー委員会委員長、慶應医師会会長 **佐々木 淳一**

次回予定 2025年10月25日(土)開催

#### 【共催】

慶應義塾大学医学部生涯教育研修セミナー委員会／慶應医師会  
慶應義塾大学医学部三四会／慶應医学会  
中外製薬株式会社

#### 【連絡先】

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地  
慶應義塾大学医学部 総務課内 生涯教育研修セミナー事務局  
TEL.03-5363-3611 (直通) E-mail: med-somu-3@adst.keio.ac.jp